



林産試ニュース

■ 木のグランドフェアを開催します

7月28日(土)より、21回目となる「木のグランドフェア」(『木になるフェスティバル』『木工作ひろば』『第20回北海道子ども木工作品コンクール展』の3部構成)を開催します。

○木になるフェスティバル(7月28日(土)9:30～16:00)では、木に関する科学体験や、工作、木っ端市場内見学会など盛りだくさんの催事を、上川総合振興局の協力を得ながら、林産試験場を一日開放して行います(北海道林産技術普及協会と共催)。

○木工作ひろば(8月4日(土)・5日(日)(両日とも10:00～12:00, 13:30～15:30))では、木と暮らしの情報館前で、小学生を対象に、端材や小丸太を自由に組み合わせる木工工作体験教室を行います(同協会が運営、要予約、TEL:0166-75-3553)。

○第20回北海道子ども木工作品コンクール展(展示期間の予定:9月15日(土)～10月8日(月))では、木と暮らしの情報館内で、全道からの応募全作品を展示します(同協会・北海道木材青壮年団体連合会と共催)。なお作品の応募期間は8月20日(月)～9月6日(木)です。

木になるフェスティバルや木工作品コンクールの詳細は、林産試験場ホームページで順次お知らせします。

<木工作品コンクールの募集案内>

<http://www.fpri.hro.or.jp/event/grand/mokko/2012mokko.htm>

なお、木になるフェスティバルは、旭川地域の北海道立総合研究機構(道総研)3機関による連携イベント「3週連続『施設公開』リレー」の1回目イベントです。8月4日(土)の北方建築総合研究所(旭川市緑が丘東1条3丁目)による『来て☆見て☆はっけん！

ほくそうけん公開デー』、8月10日(金)の上川農業試験場(比布町南1線5号)による『第17回農と食の祭典』へとりレーされます。3週連続の参加者には記念品の用意があります。



「木のフェスティバル」
(2011年)より

■ 森林の市に出展します

7月29日(日)10:00～15:00、旭川林業会館構内(旭川市永山北1条10丁目)において、第27回「森林の市」が開催されます。

林産試験場は、木工工作体験『ぶんぶんごまづくり』を提供するほか、研究成果等のポスターを展示する予定です。

■ 上川総合振興局長の訪問を受けました

6月25日(月)、上川総合振興局長、産業振興部長、林務課長の訪問を受け、場全般をご覧いただきました。

その中、道産木材の高付加価値化を目標に行った研究について、成果の活用推進に向けたさらなる行政支援を要請しました。とりわけ景観に配慮した北海道型木製ガードレール「ビスタガード」(北海道産木材利用協同組合(旭川市)生産)については、景勝地が多く木材の集散基地である上川管内において先導的に配備されるよう、重ねてお願いしました。



ビスタガードの構造を説明

■ 年報を発行しました

先ごろ、「林産試験場年報 平成23年度」を発行しました。平成23年度中の試験研究成果や普及・技術支援活動などの概要を取りまとめたものです。林産試験場ホームページ上にも全内容を掲載しています。

http://www.fpri.hro.or.jp/gi_jutsu_joho/kanko/nenpo.htm

林産試だより

2012年7月号

編集人 林産試験場
HP・Web版林産試だより編集委員会
発行人 林産試験場
URL: <http://www.fpri.hro.or.jp/>

平成24年7月2日 発行
連絡先 企業支援部普及調整グループ
071-0198 北海道旭川市西神楽1線10号
電話0166-75-4233(代)
FAX 0166-75-3621